

# 蒼葉

裾野市立深良中学校だより

平成 24 年 12 月 7 日発行

第 27 号

発行人 校長 鈴木史良

## 第2期学校評価結果の速報

—— 前期から後期にかけての教育内容をチェックする ——

子どもたちにとって楽しい冬休みが間近に迫ってきました。11月下旬に第2期教育アンケートを実施し、生徒と教師、それに保護者の皆様からの回答がまとまりましたので、学校評価結果の概要をお知らせいたします。本校では、前年度から学校評価のアンケート内容を「学校教育全般」に関わる項目と「確かな学力保障」「豊かな人間形成」「健やかな心身支援」に関わる項目に分け、教育活動のねらいが達成されているかどうかをP（計画）D（実行）C（検証）A（改善）システムを導入し、教育の質の向上を図っています。今年はアクションプランを作成して臨みました。今回はYes（とても思う・思う）の変化を1、2期で比較しました。学校自己評価の分析及び改善策等、詳細な報告は1月に配付いたします。

### ● <教育活動全般にかかわる項目> 保護者Yes回答

- 1 健康で安全な学校生活への取組（前期 93% 後期 93%）
- 2 清潔で落ちついた学習環境づくり（前期 92% 後期 94%）
- 3 「いのちの用水」学習で生きる力を育む（前期 84% 後期 91%）
- 4 教育方針や生徒の取組をよく伝える（前期 94% 後期 95%）
- 5 学校自己評価等を効果的に活用（前期 80% 後期 83%）
- 6 保護者の意見を伝える場（前期 88% 後期 91%）
- 7 生徒や保護者への教職員の親身な対応（前期 85% 後期 81%）



2年生授業参観(総合学習)

### ● <確かな学力保障にかかわる項目> 生徒・保護者・教師Yes回答

- 1 家庭学習の習慣について  
生徒—— 毎日家庭学習している(前期 80% 後期 68%)  
保護者—— 週一度は見届けている(前期 73% 後期 73%)  
教師—— 課題をきちんと提出している(前期 100% 後期 93%)
- 2 「Global Eye」について  
生徒—— 世の中の出来事に興味をもつ（前期 57% 後期 57%）  
保護者—— わが子は以前よりも新聞やニュースをみる（前期 52% 後期 59%）  
教師—— 生徒は記事内容に自分の考えをもつ（前期 71% 後期 86%）
- 3 質の高い授業の実践について  
生徒—— 授業に興味をもち積極的に発表（前期 52% 後期 51%）  
保護者—— 生徒にわかりやすく工夫されている（前期 62% 後期 61%）  
教師—— 生徒は授業に興味をもち積極的（前期 93% 後期 100%）



3年生授業参観(体育)

● <豊かな人間形成にかかわる項目> 生徒・保護者・教師Yes回答

4 「いのちの用水」学習について

生徒—— 自分の生き方の視野を広げた（前期 65% 後期 64%）

保護者—— わが子は生き方の視野を広げた（前期 58% 後期 59%）

教師—— 生徒は生き方の視野を広げた（前期 100% 後期 100%）

5 学校行事・生徒会行事について

生徒—— 一所懸命に取り組み感動ある行事にした（前期 83% 後期 84%）

保護者—— 一所懸命に取り組み感動が感じられる（前期 94% 後期 91%）

教師—— 生徒が一所懸命に取り組み感動ある行事にした（前期 100% 後期 100%）

6 学級活動・生徒会活動について

生徒—— 専門委・係への工夫した取組（前期 70% 後期 74%）

保護者—— 家庭仕事への積極的な姿勢（前期 56% 後期 53%）

教師—— 生徒の集団生活の向上（前期 50% 後期 79%）



3年生進路説明会

● <健やかな心身支援にかかわる項目> 生徒・保護者・教師Yes回答

7 セルフマネジメントについて

生徒—— 決まった時刻に起床できる（前期 57% 後期 54%）

保護者—— わが子は決まった時刻に自分で起きる（前期 50% 後期 48%）

教師—— 朝7:50までに教室に入りクローバル・アイの準備をする（前期 87% 後期 86%）

8 「あいさつ・へんじ・ありがとう」について

生徒—— 自分から進んであいさつができる（前期 85% 後期 78%）

保護者—— 朝自分から「おはよう」のあいさつができる（前期 61% 後期 67%）

教師—— 生徒は自分から進んであいさつができる（前期 40% 後期 28%）

9 危機管理体制について

生徒—— 災害が起きた時の行動のしかたがわかっている（前期 75% 後期 75%）

保護者—— わが子は自分で自分の命を守ることができる（前期 70% 後期 71%）

教師—— 生徒は災害時に身を守ることができる（前期 35% 後期 50%）

保護者アンケートへのご回答、ありがとうございました。数字にも表れていますが、蒼葉祭などの学校行事に生徒たちは「一所懸命がカッコいい」姿を随所に見せてくれました。1年生の「いのちの用水」劇も立派に演じ、地域の方々から高い評価をいただきました。しかし、質の高い授業づくり面では教師が熱心に取り組んだつもりであってもそれが生徒に伝わっていなかったり、あいさつ面では生徒と教員間で評価に大きな差がみられたりしています。保護者の皆様の自由記述欄にもありましたが、まだまだ残る課題に対して前向きに取り組み、生徒たちが安心・安全な学校生活を送ることができるよう努力していきます。

## 12月の全校集会で

12月5日（水）の全校集会でポスター、作文、俳句など多くの表彰を行いました。なかでも特筆すべきは、統計グラフコンクールで、県教育長賞（1年池田さん・山口さん）、出版文化会理事長賞（2年西島さん・勝又さん・奥山さん）を受賞し、そのため県内中学校で2校という学校賞にも輝きました。深良中生徒たちの活躍を讃えます。



ステージ上の表彰者